

The Challenge for the Earth : "Environment & Safety"

AZEARTH Corporate Profile



地球のこと総て、その環境と安全に挑戦する。



アゼアス(AZEARTH)とは、英語で「総て」を表すAZ(A to Z)と、地球を表すearthを組み合わせた言葉です。

「地球のこと総て、その環境と安全に挑戦する。～The Challenge for the Earth: "Environment & Safety"」をコーポレートスローガンにしており、企業理念をそのまま社名で表しています。

3つの事業に共通する思想は、人類を含めた生態系の維持・保護の精神です。

次世代にどれだけ生命力豊かで、安心な環境を残せるか。

これを地球規模で考え、常にお客様へ最良最善の情報と商品を提供する企業を目指しています。

私たちは、社会や暮らしに安心や快適、そして彩りを提供する専門商社です。

私たちの事業は、国内10ヶ所・海外3ヶ所を拠点に3つの事業分野で構成されています。防護服・環境資機材事業では米国デュポン社製タイベック。素材の防護服を中心に、様々な作業や研究、医療の現場などへ安心・安全環境ソリューションを提供しています。暮らしのシーンでは、住む人のことを考え、日本の暮らしに安心で快適な生活環境を生み出すたたみ資材事業と、スポーツ、カジュアルウェアから学生服まで、製造に必要な素材一式をパッケージで供給するアパレル資材事業を展開しています。グローバルな視野で事業投資を行い、独自の技術発想や強みを活かした自社製品開発や価値提供に努め、私たちはこれからも、幅広い業界・分野のお客様と創造性豊かなビジネスを追求してまいります。

AZEARTH®



私たちは1970年代後半に原子力産業向け防護服の製造販売を始めて以来、ペンキや油汚れ作業から有害な粉じん作業、および人体に多大な危険性のある液体や気体の有害化学物質取扱い作業向け化学防護服を供給し続けてきました。1980年代後半からの第一次アスベスト(石綿)問題(第二次は2005年以降)に対しては、個人防護と環境保全の観点から、防護服のみならず、各種資機材の提供および処理技術などを含めたトータルなソリューションを提供してきました。また近年は、NBC(核、生物、化学兵器)テロやSARS(重症急性呼吸器症候群)、鳥インフルエンザ、新型インフルエンザの感染症問題など、生命を脅かすリスク対策へのニーズも高まっています。私たちは30年余の間に培った豊富な経験と実績、ノウハウにより、安全な作業環境の普及と利用される方の啓発に努め、高い品質の製品を安定供給する防護服のリーディングカンパニーとしての責任を果たしていきます。

取り扱い品目

●化学防護服

- ・土壌汚染改良除去作業対策
- ・工場などでの化学物質取扱い作業
- ・未知の化学物質取扱い作業
- ・化学テロ対策
- ・アスベスト(石綿)ばく露防止対策
- ・畜産環境影響対策
- ・鳥インフルエンザ対策
- ・感染症防護対策
- ・食品衛生対策 など

●環境資機材

- ・集じん・排気装置
- ・HEPAフィルター付真空掃除機
- ・各種計測器
- ・セキュリティゾーンユニット
- ・エアシャワー、ウォータースhower
- ・養生関連資材



●感染症対策

新型インフルエンザなどの感染症防護対策用キットを、自治体や病院、警察・消防署などの公共サービスの現場や、企業の備蓄用として供給し、社会のより広い分野で安心・安全環境を支えています。

●アスベストばく露防止対策

私たちは防護服のみならず、アスベスト汚染の現状と危険性を認識し、法令に基づいた一般環境や作業環境へのアスベスト粉じんを抑制する機材から、粉じん量などの測定器やセキュリティゾーン、養生関連資材から工事標識まで、国内外の豊富な情報と共にトータルに提供しています。



サポート体制

●防護服の導入サポート

- ・作業環境、作業内容、法令規制、リスク等を検討し適切な防護服を提案します。
- ・新たに防護服を使用する現場や作業環境が変化した現場に、防護服の導入をサポートします。

●防護服の教育サポート

- ・私たちは商品の販売だけでなく、防護服の正しい知識の普及にも力を入れています。
- ・商品説明を始め、防護服の着脱など、現場の状況に沿った教育プログラムを提案します。
- ・新たに防護服を採用される場合、安全教育の一環として、防護服の説明を承ります。





伝統の美しさと最先端の機能を組み合わせ
快適で健康な生活空間を創造するイノベーター



畳は、高温多湿という日本の気候・風土に適した機能性と洗練された美しさを保ちながら、多様化する生活空間に求められる健康や快適、安心といったニーズに対応できる優れた住宅建材です。私たちは、最高級の天然素材の良さを活かした伝統の逸品や、柄、織、色が鮮やかなカラー畳などの主要部分を構成する畳表、畳床材から、畳縁、畳糸などの副資材まで幅広い商品を取り扱っています。また、高品質な畳表を供給する中国に拠点を設け、日本全国に流通・営業体制を整え、顧客のニーズにキメ細かく対応しているほか、新畳や表替えなどの畳工事、畳下地内装工事も請負っています。私たちはこれからも、伝統的な良さを活かしながら、新しい価値創造を目指すイノベーションに挑戦していきます。

取り扱い品目

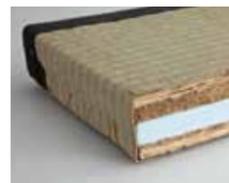
- ・畳表 ・ポリスチレンフォーム
- ・インシュレーションボード ・畳縁 ・畳糸
- ・畳床 ・薄畳 ・畳製造機械
- ・その他 畳関連資材全般



残留農薬やホルムアルデヒド検査などのデータを揃え、安心・安全な暮らしをお約束しています。



建材畳床:
断熱性能が高く衛生的。



フォームサンドイッチ稲藁畳床:
天然素材の持つ調湿作用、
風合いに断熱性を加味。



超軽量型建材畳床:
重量が建材床の半分以下で
弾力性、断熱性にも優れる。



常に新しいものを安定した品質の供給体制と
適正価格でご提案するグローバルネットワーク



私たちは日本と中国・東南アジアを中心に物流ネットワークを構築し、お客様の海外工場へ、製品に必要な生地、裏地、副資材のすべてをパッケージし、ジャスト・オン・タイムで供給しています。単に物流をサポートするのではなく、厳格なアゼアス基準によるビジネス毎の徹底した品質管理と、PDCA化により常に改善されるシステムはアゼアスならではの強みです。シーズンのファッショントレンドに合わせた素材開発や企画提案を行い、国内及び海外における表地を含む裏地、副資材のセット販売などお客様のニーズに合わせた資材供給を展開しています。今後もフットワーク良く、日々多様化する消費者のニーズに迅速に対応し、よりファッションブルでクリエイティブなものづくりをサポートしていきます。

取り扱い品目

- 【国内】
- ・国内で企画、生産管理した中国、台湾、韓国商品を第三国へ輸出。クオリティ、物性管理、納品管理（ SHIPPINGスケジュール）を国内でコントロールし、第三国へ。
 - ・表地、裏地、スレーキ、トリコット、フリース、ボア、芯地、中綿、機能商品、小付属品、または岡山事業所で加工されたストレートカット、パイアスカット、型カット品。
- ※ご注文頂いた商品（繊維副資材、裁断品）を国内物流センターから全国に配送。
- 【海外】
- ・海外子会社（現地法人）で生産した腰裏、各種テープの加工品などの販売。その他アパレル資材全般を内貨にて人民元販売、または保税倉庫（貿易）機能を活用した外貨販売。
 - ・高密度タフタ糸、ポリエステル先染、裏地（タフタ、ツイル）、トリコット、フリース、ボア、ボンディング、機能商品、ニット、スレーキ、芯地、中綿、副資材。
 - ・事業所：中国/大連、上海



■ 会社概要

会社名	アゼアス株式会社	資本金	887,645,391円
本社	〒111-8623 東京都台東区蔵前四丁目13番7号 TEL (03) 3865-1311(代表) FAX (03) 3865-1188(代表)	売上高	89億円(2014年4月期)
設立	1947年5月31日	決算期	4月30日
		従業員数	246名(2014年4月30日現在、役員を除く)
		ISO認証取得	ISO9001認証取得(2004年12月)



■ 事業所及び国内子会社

大阪事業所

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-7-6 心斎橋中央ビル2階
TEL (06) 6244-1222 FAX (06) 6244-1737

児島事業所

〒711-0922 岡山県倉敷市児島元浜町138-2
TEL (086) 472-5062 FAX (086) 472-9948

岡山事業所

〒719-0301 岡山県浅口郡里庄町里見9065-1
TEL (0865) 64-6300 FAX (0865) 64-6305

札幌事務所

〒003-0827 札幌市白石区菊水元町七条2-9-16
TEL (011) 879-1621 FAX (011) 874-7805

仙台営業所

〒981-0924 仙台市青葉区双葉ヶ丘1-22-5 ガーデンシティ3階
TEL (022) 727-5285 FAX (022) 274-5122

名古屋事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦3-1-30 錦マルエムビル7階
TEL (052) 201-3161 FAX (052) 201-3165

九州事務所

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町1502-3 坂田ビル
TEL (0942) 30-3010 FAX (0942) 30-3012

関東物流センター

〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷字東中464
TEL (0480) 34-5331 FAX (0480) 34-5348

西日本物流センター

〒719-0301 岡山県浅口郡里庄町里見9065-1
TEL (0865) 64-5776 FAX (0865) 64-5836

丸幸株式会社

本社

〒373-8551 群馬県太田市清原町5-11
TEL (0276) 37-8311 FAX (0276) 37-8305

東京支店

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-13-7
TEL (03) 3865-4391 FAX (03) 3865-4395

■ 海外部門

アゼアス株式会社 ベトナム駐在員事務所

31st Floor, 37 Ton Duc Thang Street, Saigon Trade Center,
Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City
TEL (84) 8-3910-1835 FAX (84)8-3910-0082

日里服装輔料(上海)有限公司

上海市閔行区黎安路1189号6号楼
TEL (86) 21-54885999 FAX (86) 21-54886278

古北事務所

上海市長寧区興義路新世紀広場C-701B室
TEL (86) 21-62086606 FAX (86) 21-32070935

大連保稅区日里貿易有限公司

日里服装輔料(大連)有限公司

大連經濟技術開發区万宝街10-2-2号
TEL (86) 411-87643972 FAX (86) 411-87643975

丸幸国際貿易(上海)有限公司

上海市閔行区黎安路1189号6号楼
TEL (86) 21-62368220 FAX (86) 21-54886278

■ 役員

代表取締役会長	鈴木 裕生
代表取締役社長	沼尻 俊一
取締役	黒田 良
取締役	斉藤 文明
取締役	羽場 恒彦
取締役	横山 太郎
監査役	安部 惣二郎
監査役	加毛 修 (非常勤)
監査役	廣重 正喜 (非常勤)



■ 事業内容

防護服・環境資機材事業

- ・化学防護服(デュポン[™] タイベック[®]製、レベルA、レベルB等)の製造、販売
- ・環境対策用資機材の製造・販売

たたみ資材事業

- ・畳表、畳床用ポリスチレンフォーム、インシュレーションボード、畳糸、畳縁、畳機械その他畳材料の販売
- ・畳据付工事及び畳下地内装工事の施工

アパレル資材事業

- ・裏地、芯地、袋地(ポケット地)、腰裏ベルト、型カット品、その他繊維副資材の製造、販売

■ 主要販売先

アズワン株式会社
伊藤忠商事株式会社
株式会社エドウィン商事
丸紅株式会社
ミドリ安全株式会社

■ 主要仕入先

旭化成商事株式会社
旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ 株式会社
伊藤忠商事株式会社
倉敷繊維加工株式会社
ダウ化工株式会社

■ 取引銀行

三井住友銀行 浅草橋支店 広島銀行 東京支店 みずほ銀行 浅草橋支店 栃木銀行 東京支店

■ 沿革

株式会社千代田屋	昭和22年 5月	東京都千代田区に株式会社千代田屋を設立、資本金18万円
	昭和47年 5月	繊維資材部を分離し、株式会社東京千代田屋を設立
	昭和47年 10月	畳資材部を分離し、株式会社蔵前千代田屋を設立
	昭和50年 10月	防護服事業を開始
	昭和52年 10月	株式会社東京千代田屋を合併
	昭和59年 4月	株式会社蔵前千代田屋を清算し、大阪営業所を大阪支店として継承
	平成 4年 6月	関東物流センターを開設
平成 4年 12月	増資、資本金42,525万円	
ニチウラ株式会社	昭和29年 1月	大阪市に日本裏地株式会社を設立、資本金100万円
	昭和39年 3月	ニチウラ株式会社に商号変更
	昭和59年 7月	岡山工場を開設
	平成 2年 1月	増資、資本金20,150万円
	平成 6年 5月	日里服装輔料(上海)有限公司を設立
平成 9年 8月	大連保稅区日里貿易有限公司を設立	
アゼアス株式会社	平成10年 9月	株式会社千代田屋、ニチウラ株式会社が対等合併し、ニチウラ千代田屋株式会社として発足、資本金62,675万円
	平成11年 10月	鈴木興産株式会社を合併、減資、資本金53,273万円
	平成13年 8月	自己株式消却による資本減少、資本金49,634万円
	平成14年 10月	日里服装輔料(大連)有限公司を設立
	平成16年 5月	アゼアス株式会社に商号変更
	平成18年 4月	増資、資本金67,144万円
	平成22年 4月	大阪証券取引所JASDAQ市場(現大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード))へ上場、資本金88,764万円
	平成23年 3月	岡山事業所内に西日本物流センターを開設
	平成24年 6月	東京証券取引所市場第二部へ上場
平成26年 2月	丸幸株式会社を子会社化	